



枚方の「共に学び共に育つ」教育は今 (13)

これまで、障害のある子もいない子も、地域の普通学校で「共に学び共に育つ」教育を大切にしてきた枚方市。ところが今度、初めて支援学校（養護学校）がつけられることになり、議論を呼んでいます。今こそ、枚方が育んできた「共に学ぶ」ことの意味を問い直したい。市民に思いをききながら、考えます。

「共に学び共に育つ」教育は、障害のある子どもの側から語られることが多いと思います。でも、「共に」というのですから、本来、障害のない子どもにとっても、大切な意味もっているはず。

今回は、障害のない人の側から、「共に学ぶ」ことへの思いを語っていただきます。インタビューに答えてくださったのは、宮本岳緒さん。枚方市香里ヶ丘で生まれ育ち、現在、障害のある人たちが多く通う精神科の診療所で職員をされています。

宮本さんは1990年代、市立五常小学校で、「自閉症」の“じゅんや”

「共に学ぶ」ことへの私の思い②  
障害を超え、人としてぶつかり合える関係を

とくんと同じクラスで共に学び、親しくつきあっていました。その体験は、今の自分の生き方にも影響を与えているということです。

あいつ、聞いてないふりして聞いている

宮本さんが“じゅんや”くんと同じクラスになったのは、5年生の時。初めて会った印象は「不思議な存在感を放っている子」という感じだったそう。

“じゅんや”くんは、多くの時間を、宮本さんと同じ普通学級で学びながら、養護学級（現在の支援学級）で過ごしていることもありました。2人が親しくなったのは、その養護学級に、宮本さんがクラスの友だちを連れて遊びに行ったことから。

「その教室には、トランポリンとか大きいボールとか、楽しい遊具がたくさんありました。そこで、“じゅんや”といっしょに僕らも遊ぶようになったんです。自由帳にかいている絵を見て『何、かいてんの？』と話しかけたり、電車についての知識がすごかったの、それを聞かせてもらったり…」

“じゅんや”くんは、自分からはほとんど話しかけず、相手が言ったことをおうむ返しにくり返すタイプ。でも、子どもどうしの関係では、コミュニケーションに困ることはありませんでした。

「話しかけたら、話しかけたそのままを言われるので、またこっちが話しかけて、また言われて。『何回、同じこと言うてんねん』『ちゃんと聞けよ』なんて言い合って、何となく気持ちが伝わっていました。いらいらすると、なぐりかかってくることもありましたが、僕らもたたかっているだけはイヤなので、仕返しをしたり。そんなことをしているうちに、いつのまにか仲よくなっていったんです」

そうして、クラスで放課後、残って遊んだり、おたがいの家に遊びに行ったり。週末には、連れだって寝屋川市まで、サイクリングにも出かけました。

こちらからいろいろ話しかけても、反応が返ってこない“じゅんや”くんが、実は話を聞いているということがわか

った、こんなエピソードも。

「ある男の子が“じゅんや”に、好きな女の子のこととか、“エッチ”な話をずっとしていたんです。“じゅんや”は、その場では何も言わなかったのに、ある日、終わりの会の時に手を挙げて、『〇〇くんがエッチなんです！』その男の子は真っ赤になって、教室じゅう大爆笑。それで、『あいつ、聞いてないふりして、やっぱり聞いている』『めったなこと、言われへんなあ』と頭をかきました」

こちらが興味を示せば、必ず応えてくれる

“じゅんや”くんと宮本さんは5、6年生の2年間、同じクラスでした。しかし、卒業後は、“じゅんや”くんは市立第二中学校に、宮本さんたち、“じゅんや”くんと親しかった男の子たちは第四中学校に進み、離ればなれに。中学校では、“じゅんや”くんはクラスであまりいい印象をもたれず、うまく友だちをつくれなかったと後で聞きました。

「僕らと同じ中学に来ていたら、またいっしょに遊べて、そんなことにはならなかったんじゃないでしょうか。その子のことを理解できる子が、クラスに何人かいたら、雰囲気は変わると思います」

“じゅんや”くんと共に学んだ経験から、宮本さんが得たことは、どういうものでしょうか。

「ことばがしゃべれなかったり、コミュニケーションがとりにくい人であっても、こちらが何かを伝えたいとか、相手のことを知りたいとか、興味を示せば、必ず応えてくれるんだと思えるようになりました。診療所に来られる患者さんで、一方的にまくしたてる人がいますが、その人もけっこう、こっちの話を聞いていることがわかる。“じゅんや”と出会っていなかったら、僕は、そうした人たちと話す機会がないまま、人生を過ごしていくことになったかもしれません。それが今、より多くの人たちと話せて、いろんな考え方にふれられるのは、生きていくうえで“おトク感”（笑）がありますね」

そして、障害のある人と接したことのない周りの友人たちとの感覚のちがいを感ずるそうです。

「街中で障害のある人と出会った時、僕の友人などは『こわい』とか、『話しかけても理解できるの？』と思うようです。そして、たとえば、ドンとぶつかられたり、ツバをはきかけられたりしても、何も言えない。でも、相手が障害があっても、おたがい人間としてイヤなことはイヤと言えはいい。僕は、小さい時からいっしょにふれあってきたので、人間どうし、ぶつかり合えるんだと思います」

“重度”といわれる障害のある人たちとも、人間としてあたりまえにつきあう感覚。枚方の「共に学び共に育つ」教育は、そういう豊かな価値を育んできたのだと、お話をうかがって実感しました。それは、最近よく言われる「グローバル競争に勝つ人材を育てる教育」などよりも、ずっと、未来への希望を感じさせる教育のすがたではないでしょうか。

文・写真/フリーライター・合田享史



宮本岳緒さん

安心して暮らしたい 当たり前前の生活を守りたい

# 映画『ミツバチの羽音と地球の回転』

チェルノブイリの事故の後、心配はしていたけれど、ついに日本で3月11日、福島第1原発事故が起きてしまいました。

信じられない状況が今も続いています。

8ヶ月たっても収束できない、人間の力ではどうすることもできない、そんな危険な原発をこの地震列島の日本に54基も持ってしまった私たち。

いつどこで事故がおこっても不思議ではない状況です。子どもや孫のために、今すぐすべての原発を廃炉にと強く思います。

事故が起こらなくても原発が動いている限り、増え続ける膨大な量の放射性廃棄物をどうするのでしょうか？

その処理方法も保管方法もわからないのです。そんな後始末の出来ない原発はもうやめにしましょう。安心して暮らしたい、当たり前前の生活を守りたいのです。

このたび、ばーば3人からはじまったミツバチの上映会への思いが実行委員会へと広がり、枚方で開催できる運びとなりました。

この映画は28年間、原発建設に反対してきた瀬戸内海、祝島の人たちの生活と運動を描いています。自給自足的な暮らしを守り、きれいな海を守りたい思いがあふれています。

一方、脱石油・脱原発を決めて、自然エネルギーにシフトした北欧のスウェーデンの持続可能な社会作りが描かれています。未来のエネルギーをどう作り出せるのか、ヒントが得られ元気になる映画です。

多くの方々にみていただきたいと思います。



※私事ですが。ちょうど4月に娘の出産がありました。2人娘がいて、それぞれ2人ずつ孫がいます。子どもや孫のためにも、早く原発を止めたいと思っています。チェルノブイリ後、何もできなかった自分があります。今度こそ継続したい。

【文／富岡翔子】

## 映画『ミツバチの羽音と地球の回転』枚方上映会

主催：枚方上映委員会

■と き：2011年12月17日(土) 2回上映

① 開場10:30/上映11:00 ②開場13:30/上映14:00

■と ころ：メセナひらかた(枚方市新町2-1-5)

京阪枚方市駅北口より府道京都守口線(旧 京阪国道)に出る京都方面に徒歩6分

■料 金：一般/前売り1000円(当日1500円)、高校生以下/前売り800円(当日1000円)

■電話&FAXでのお申込みは TEL&FAX 072-856-2649(富岡) TEL090-9166-2970(井上)

■ホームページお申込み <http://www.akari-nono.com/>

「みんなが行くような高校に行きたい！」自閉症で重度の療育手帳（知的障害）を持つ息子・ふみひろが、この春高校受験に挑戦。「まさか」の定員割れで全日制の公立高校普通科・野崎高校に入学することができました。この春は、橋下前府知事の「私学授業料無償化」の影響で、府内でいくつもの高校が「定員割れ」に。私の知る限り、ふみひろを含めて3人の受験生が同じような感じで全日制の高校に合格・入学しました。さて、その後の高校生活は……？

### ◆入ってからが大変！

3月11日は、中学校の卒業式。前日締め切りの後期日程の出願の結果、志望の野崎高校は「定員割れ」とわかっていました。「お母さん、でもね、わかってる？ これからが大変ですよ」。進路担当の先生に言われて、「はい、わかっています！」

## 重度の療育手帳を持つ息子、 高校受験に挑戦しました！ (その6)



8月21日、大阪市・弁天町の子ども情報研究センター障害児部会で、小学2年生から6年間支えてもらった家庭教師の石打澄枝さんのサポートを得て「筆談」で思いを語りました。（撮影：合田享史）

そう答えたことを、約2週間後の合格発表・入学説明会の日に、身に沁みて感じることになりました。説明会の後、入学後のことについて特別に学校とお話したのですが、親子の希望は、「みんなと一緒に学ぶことで、大きく成長したい」ということ。しかし、息子は、テストで点数は殆どとれません。「それでは、進級できませんよ」と言われましたが、「個人内絶対評価ということがあったと聞きました。その子の中で、どれだけ成長したかということ、それをぜひ評価してください！」とお願いしました。

入試の際の息子の様子を聞くと、問題用紙を開こうともせず、促されて受験番号を書いただけ。おならを出しまくり、トイレに行くと、ズボンをくるぶしのところまで下ろして用を足していたそうです。いつもはそんな風ではないのに、なぜ？ 息子に聞くと、中学校の先生が付き添ってくれたのに、いつもの定期テ

トのようにやさしく声をかけたり、ヒントをくれたりしないので、意地悪された、見捨てられた、と思ったようです。とてもショックで、わざと「いけないこと」をした、と「筆談」で伝えてきました。「入試の時には、付き添いの先生は声かけしたりできない」ということを、伝えつつも、息子には伝わっていませんでした。とても反省しました。

### ◆配慮を得ての学校生活は……？

そして、始まった新学期。学校は、できうる限りの配慮をつけてくださいました。休み時間や昼休みには介助員がついてくれ、息子の行動を助けてくれます。体育等実技の授業にはマンツーマンで教員がついてくれ、他の授業も6～7割は複数教員による授業だそうです。同じ学年には車椅子の生徒さんもいて、昼休みにはその生徒さんが誘ってくれて、その生徒さんのお友達や2人の介助員と一緒に学食に行き、お弁当

を食べているそうです。「食堂でみんなが注文しているのを羨ましそうに見ていましたよ」と介助員からの提案もあり、週に一度学食で好きなものを食べることにしました。「どれにする？」介助員が聞くと、自分で好きなものを注文し、お金を払って、食べているそうです。

授業中はどうかといえば、最初、そばについて先生が促してくれても、文字とは思えないような線をしゅるしゅる〜と書くと、鉛筆を筆箱に入れてしまい、「勉強はおしまい」。指で両耳に栓をしたりして、「やる気ゼロ」と先生を悩ませていました。しかし、一学期の終わり頃からは「なぞり」を取り入れてもらい、それなりの勉強ができるようになってきました。最近では、みんなと同じ授業内容の一部を簡単な漢字とひらがなで大きく書いてあるプリントをもらい、そのすぐ下に文字を書き写す「視写」ということをしています。「いきいきしているのは、お弁当の時間と、体育だけです！」一学期最初の懇談で担任にそう言われましたが、この頃は、「授業を受けている」という手ごたえを、先生のほうでも感じてくださっているようです。定期テストは、一番前の席で、皆と一緒に。中学校ではテストは別室受験だったので、これも進歩です。

何より大きいのは、「高校生になった」という彼の意識。白のポロシャツに、紺のブレザー、灰色のズボン、高校の制服を着て、この学校の生徒として、学校に来ている、そのことに息子はとても誇りを感じているようです。しゃきっと、目つきも中学の頃とはまた違ってきました。

✍️ (豊高文滉の母・豊高明枝)

# LIPな人々 9人め

LIPって毎月出てるみたいだけど、いったいどんな人たちが作ってるんだろう？ ときどき耳にするそんな疑問にお答えしちゃう！ というコーナーです。

今回は、記者や配布等、八面六臂の活躍をする豊高明枝さんです。

(ひとがいさん)

## 地域で、人財産！

もらわずに(涙)

## お金をかけず、愉快地楽しく遊んでいます！

書きたいこと、伝えたいことが多くて、いつもいっぱい、書きたい、話したい！ 欲張りな私はそんな感じで、LIPにかかわっています。創刊の2005年8月号には、当時養護学校から小学校に転校したばかりの上の子の様子を、記事に書かせていただきました。おかげさまで、小4だった息子も、高1。「定員割れ」で入学した高校生活について、今はレポートさせていただいています。

### ■どうやって、作られているの？ LIP大解剖!?

地元密着型情報紙『LIP』は、「やりたい」と思った仲間達が、「できること」を持ち寄って、みんなで作っている、という感じ。第二土曜夕方メセナひろかたでの企画会議と、最終土曜夕方ひろかた NPO センターで行う印刷作業を核に、メーリングリストで、載せたい記事や情報をやり取りしています。取材原稿を書くだけの時間も時間も交通費もない(涙)ので、「こんな活動をしている」とアピールしてくれる団体や、「伝えたい情報」を書いてくれる人頼り。めでたく集まった記事や情報は、サラリーマンをしている編集長の自宅パソコンでぱちぱち紙面にまとめられ、印刷日には紙面完成。印刷作業の後に、NPO センターの「センター便」で市内の生涯学習センターや図書館等に、あるいは、郵送、配布ボランティアの手により、裏表紙(8頁)に掲載の配布場所に届けられます。会計報告は月々裏表紙に報告されていますが、「応援団」のカンパや、小さな助成金を時々得るくらいで、かかわるみんなは手弁当。すごいなあ〜と身内ながらいつも感心しています。

### ■情報は、集めて、配ってこそ!

#### 〜私の「LIP 活用法」

私は、最初書き手としてかかわっていましたが、面白いので、どんどん活動に参加して、配布や、知り合いの方に記事の掲載を依頼したり、印刷作業も時々息子と一緒に参加しています。「こんな情報紙、作ってるんです〜。読んでみてね!」「面白そうなお話ですね〜。LIPに書い

てみませんか？」人を見たら、みんな、「LIPの読者」「LIPの記者」に見える……？ ほど。すっかりはまって、「LIPのある暮らし」を楽しんでいます。

書き手としては、ブログ連動の「言いたい放題! アッキー28号」連載や、自閉症の息子の「高校受験記」等折々書かせてもらっている一方、自分達の行っている親の会や、五行歌の活動についても、扎扎实り記事にして載せてもらっています。新しくできた号を届ける先では、『LIP』を渡すと同時に、「この頃どうですか〜?」とご挨拶。『LIP』を介して、つながりがどんどん広がっていきます。

ほんの一言、ちいさな笑顔だけで、人はしあわせになれるりするんだなあ……。時々そんなことを思う時があります。みんな、互いに知り合いになりたい、語り合いたい、自分のことをわかってもらいたい、と思っているのだ、とも。そのきっかけとなるような一言、小さな情報を、届けられる存在になれるばすてきだなあ、と思います。

### 自己紹介 ★豊高明枝(とよたか・あきえ)★

仕事: 障害児の母&主婦、在宅ワーカー(週1~2日)、翻訳者、市民ライター、週1度英語の先生(生徒は1人!)

趣味: 五行歌(ごぎょうか:五行に書く短い詩)、文章を書くこと、読書、マンガ、音楽、英語とか外国語、踊ること、ヨガ、旅行(全然行けてません)

困っていること: 上の子の迷惑・危険行為をやめさせたいと努力中! 「子育て」が延々続く感じで、お金を稼ぐ仕事があまりできません……。うれしいこと: お友達に頼まれ、自宅でヨガを一緒にやることに……。提案した出版翻訳が進行中……。生きることがどんどん楽になり、楽しくなってきました。

原稿問題、子どもの貧困、大阪の教育等など、考えることはいっぱいあるけど、足元しっかり、明るく生きていきたいと思うこの頃です。ちいさな光に、私もなりたいな……。

次回は、パワフル! 井村恵美さんに登場いただきます。

イウマ ↓ 落合正弥 ↓ 合田孝史 ↓ 松瀬功季 ↓ 鶴島緋沙子 ↓ わたなべ ↓ 平井由恵 ↓ 西出真美 ↓ 豊高明枝 ↓

# かおりのひとりごと かおりのひとりごと

<http://kaori-essay.seesaa.net/>

野添かおり 枚方市在住。神経難病脊髄小脳変性症(の疑い)により、17歳の頃より車椅子生活。独自の感性によるたとえで言葉を紡ぎ、鋭いながらも柔らかさをもって斬り込むことを目指す。世の中を。そして自分自身を。

「生きているのは」

心のどこかで理解していた  
永遠なんてどこにもない  
季節のように戻りもしない  
いかなる変化もあり得るものだと

突然起きた不幸な変化

苦い食べ物飲み込むように

すぐに終われと願うのだけど

終わる糸口見つからなくて

心のどこかで覚悟はしてた

いつかは全て崩れてゆくと

今は刹那で変わりゆくもの

だから呼吸を許されている

突然襲った辛い現実

いきなり頭がたれるような

痛みが引くこと願うけれども

それが叶うことはないから

誰もが痛み抱えながらも

与えられてる使命があるから

だから鼓動は打ち続けている

その名目は見えないけれど

## ブログ連動連載

# 言いたい放題! アッキー28号

【アッキー自己紹介】 自閉症の上の子は、義務教育を終えました。定員割れて入学した府立高校で、いきいき楽しく充実して過ごすには? 彼なりの学びはできるのか!? 今日も親子で「立笑い」。どうぞ応援下さい~!

2011/11/09 ほっと一息。ブログ再開!?

ひんやり澄んだ秋晴れ。久しぶりのブログです。

お休みしていた三週間、いろいろありましたが、息子の問題もいい方向に進んでいます。

高校への登下校の見守り支援をたくさんの方に「日替わり」でお願いして、いろんな方と出会って、息子ががんばっているようで。

4日・5日は、高校の文化祭。テレビの歌謡番組を模して行ったクラスの舞台上で、司会役にしてもらい、お友達のサポートを得て、練習を重ね、リハーサル。相当緊張したようで、飛び跳ねようとするのを担任の先生が抑えてくださって、小声でせりふを言っていたそうです。

本番ではせりふは言えず、お友達が言ってくれたそうなのですが、お友達と一緒に舞台上に出させてもらって、本当によかったです!

個人懇談では、「なぞり」に加えて、「試

写」にもトライ、3センチ程度の字で、簡単な漢字も、何とか読める程度に写しているとのこと、がんばっていると先生も評価。大変うれしかったです。

息子もまあそんな感じでがんばっていますし、私のほうも、資料翻訳のお手伝いをさせていただいた公開講座とワークショップが先週末無事に終わり、ほっとしているところです。

いろんな出合いが、いっぱいありました。また、さかのぼって、これから前のほうの日記に書いていくかもしれません。

息子の代休の月曜日は、保護者自主運営の水泳クラブのファミリーミーティングに出た後、コミュニティー喫茶で息子と二人でランチ。

その後、散らかし放題になっていた、自宅和室を片付けました。

ワンコインで、ヨガ、教えて~とお友達に言われたので、まずは、場所を確保して、というわけ。

本当にできるかな? でも、一緒にからだにいいこと、できたらうれしいな、と思っています。

そして、昨日はしばらく休んでいた在宅の仕事を再開。

今日は、これから、下の子の小学校のフリー参観を見に行きます。

ばりばり重度で、ユニークな、自閉症のお兄ちゃんのおかげで、これまでなかなかかわれていなかった下の子のこと、これから中学にかけて、しっかり楽しく見守っていきたいです。

昨日は、学年で、劇団四季のミュージカル観劇、来週は修学旅行で、るんるんの息子。気になることはいっぱいありますが、それでも、それなりに楽し

⇒⇒⇒ 続きを読む... <http://zz.tc/akkie>

# イベント・サークル・ボランティア情報

## みんなでつくる広場「ちょこっと」イベント情報

- ◆12/4 (日) 13:30~ (次回は3/4)  
アコーディオンライブ  
場所: 楠葉野田区公民館  
参加費: 300円
- ◆12/10 (土) 13:00~  
絵手紙入門 参加費: 200円  
場所: ちょこっと2階
- ◆12/11 (日) 13:30~  
心と身体の健康広場・クリスマスパーティ  
参加費: 100円  
場所: 楠葉野田区公民館
- ◆12/18 (日) 10:00~15:00  
ちょこっとバザー (樟葉宮みっけ市と同日開催)  
詳細はホームページ  
[www.justmystage.com/home/tyokotto/](http://www.justmystage.com/home/tyokotto/)  
お問合せ・お申し込みは080-3916-9147 (山本)



## ハンドベルクリスマスコンサート 御殿山キラ星ハンドベルクワイア

- ▲日時 12月18日(日) 18:30
- ▲場所 メセナひらかた 多目的ホール
- ▲入場料 500円  
入場料の一部は、震災支援のために募金をしますのでご了承ください。
- ※連絡先 072-848-2717 (上田)

## 莓のいえ クリスマス会参加者募集

- ▼日時 12月24日 10時~
- ▼場所 莓の家 (中宮東之町15-12)
- ※連絡先072(805)2660
- 毎月第4土曜日はイベントの日! 12月のイベントにはハンドメイド市に加え、こどもイベント「紙芝居と音楽の融合」石川浩三とその仲間がやってきます。  
参加費: 無料
- スイーツデコでお菓子の家を作ろう! オーナメント作り  
参加費: 200円
- 莓のいえでは障がいがある子どもたちにも楽しんでもらえるようにイベントを計画しています。  
まずはお問い合わせください。

## 【五行歌作品展示】「呼吸(いき)するように、私のウタ」

- 五行歌(ごぎょうか)とは、五行に書く短い詩です。字数や季語などの制限はなく、誰にでもすぐ楽しめます。そんな五行歌を受する仲間たちの作品展示を、ウィル・フェスタの一環として、行います。好評の投稿コーナーも設けます。五行に書けば、それでOK! 誰にでもすぐに作れる五行歌の作品を見て、一緒に作ってみませんか?
- ◆日時: 12月10日(土)13:00~17:00  
11日(日)9:30~16:00
  - ◆場所: メセナひらかた3階 男女共生フロア・ウィル
  - ◆参加費無料
- ♪♪♪♪参加者募集♪♪♪♪♪
- 毎月一度、月曜10:30~12:30、メセナひらかた三階諸活動室で作品を持ち寄り、自由に語り合っています。(参加費無料。但し、コピー代百円程度要) 参加者大募集中。まずは、ご見学にいらしてください。  
お問い合わせは⇒  
[akkie.toyotaka@kud.biglobe.ne.jp](mailto:akkie.toyotaka@kud.biglobe.ne.jp) (とよたか) まで  
五行歌ひらかたミニ歌会

## 【参加者募集】『カフェ放送てれれ』上映会inねやがわ

市民の手で作られた様々なテーマの映像作品の上映会です。映像を観た後、お茶を飲みながら「自分発」の表現や発信について考えたり、感想を語り合ったり、ゆったり過ごしましょう。初めての方も、どうぞお気軽にお越しください♪

- ◆日時: 12月10日(土) 14時~16時頃
- ◆場所: 寝屋川市民たすけあいの会 (寝屋川市長栄寺町5-1)
- ◆参加費: 300円 (お茶・お菓子付き)
- ◆問合せ/申込み: 寝屋川市民たすけあいの会 (※事前の申込みをお願いします。)
- 電話 072-813-9129 メール [nc4sudachi@nifty.com](mailto:nc4sudachi@nifty.com)  
<http://homepage3.nifty.com/neyagawatasukeai/>

## 【参加者募集】 枚方・地域連携勉強会12月定例会

在宅での看取りについて学ぶ勉強会  
在宅での医療・介護に取り組んでおられる方々の出会いの場です。医者・訪問看護・施設関係者・介護サービス従事者・家庭での介護者などどなたでも参加できます。

- 日時 12月17日(土) 15時~17時
- 場所 在宅ホスピス あおぞら (枚方市駅前) サンプラザ1号館6階 TEL 072-844-4100
- 講師提供  
「枚方市の国保・介護保険料の引き下げを求める会」  
事務局長 樺井良祐氏  
向山病院 医療ソーシャルワーカー 御前知江氏  
連絡先090-5167-4600 (医療ソーシャルワーカー 菊地)

## 冬休み 私設留守家庭児童会「隣(りん)」参加者募集

- 日時: 12月26日(月)~1月7日(土)9~16時(正月休み有り、延長等ご相談下さい)
- 場所: 藤阪西町
- 対象: 小学生
- 参加費: 1人1日 2千円
- ※申込み・問い合わせ: 072-850-4992(田邊)
- 「隣(りん)のイベントデー」  
12月29日(木)9時30分~「餅つき」材料費500円  
(子どもだけで参加の場合、1日参加費2千円必要)  
1月5日(木)13~16時「総合体育館で遊ぶ」保険代等200円  
※詳しくは問い合わせ下さい!

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

**枚方市**

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メナひらかた3Fウィル・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポータルひらかた [曙堤南町2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティカフェラ テール [西禁野1-3-27 禁野ロバスタ前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 ゆいあん [長尾元町6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉1丁目2-16 ぐずは公民館前 072-850-1362]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町8-17 072-846-5377]
- ★ たこやき・おこのみ けんちゃん [大峰南町7-1スーパーワカバ内 072-859-4155]
- ★ 街かどデイハウス 藤坂愛逢 [藤坂元町2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 楠葉店 [楠葉並木2-2-2 072-868-3060]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野2-4-17 第5松葉ビル301 072-805-5252]
- ★ ヘアサロンかゆえら [長尾東町3-1-4 072-859-1601 (予約優先)]
- ★ ソーイングの店 みなよし [香里ヶ丘3-11-3-4 072-854-0756]
- ★ 喫茶&アンティークショップ Squirrel(スクワール) [宗谷1-1-1 072-859-2475]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社協もれび  
[南楠葉1-30-1 エクセレントビル203号室 072-856-9177]
- ★ 割烹 千鳥 [岡東町12-13 ひらかたさんぽらぎBIF 072-843-8114]
- ★ WAVE34(ボウリング場) [田口4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアスタジオばべば [南楠葉2丁目4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) [大垣内町2丁目1-20 072-841-1221]
- ★ 枚方市役所 津田支所 [津田北町2-25-1 072-858-1502]
- ★ (財)枚方市文化国際財団 [岡東町8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 枚方市総合福祉センター [津田東町2-26-1 072-858-5835]
- ★ 食育ステーションまきの [枚野本町2丁目19-2 072-397-2111]
- ★ 社会福祉法人 心愛 心学塾作業所 [大峰元町1丁目21-5 072-859-9194]
- ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ばびるす [大字尊延寺2200 072-859-0245]
- ★ 全労済大阪府本部 共済ショップ枚方 [大垣内町2-10-4 宮村第三ビル3F 072-804-5550]
- ★ 健康・福祉プラザ 助さん・たくさん [大峰元町1-1-1 072-858-8565]
- ★ エステのお店 ジョセフィンルマ [枚野南町1-23-5 枚野南町デパート2F 072-851-8727]
- ★ NPO法人パーソナルサポートひらかた [中宮山手町10-12-105 072-848-8825]
- ★ 自閉症療育センター Link [岡東町24-10 アイエス枚方ビル3階 072-841-2411]
- ★ 紅茶専門店VIE [南楠葉1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャソース [枚野下島町14-22 072-809-7676]
- ★ ポパイ商店 [山之上2丁目16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [村野西町1-27 072-805-4373]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北3丁目3-10 072-856-8378]
- ★ 陶器器器のお店 a new sprout [堤町2-14 072-846-9550]
- ★ 雑貨/カフェルポ・デ・ミディ [堤町10-12 072-843-1525]
- ★ マイウェイひらかた ワーク草笛 [藤坂天神町3-1 072-808-2031]
- ★ ミュージック・ケアハウス「花音」 [川原町3-1 クラウンビル4階 072-841-8822]
- ★ たかほま歯科医院 [津田野前2丁目17-1-108 072-896-1180]
- ★ 渦潮ペーカー 楠葉店 [町楠葉1-30-6 072-856-5420]
- ★ 枚方市野外活動センター [穂谷4550 番地 072-858-0300]
- ★ 社会福祉法人くくみ会「清水園」 [津田873-2 072-896-1600]
- ★ 輝きプラザ「きらら」 [車塚1-1-1]
- ★ 三代目たくちゃん ピーコ [枚野南町2丁目7-30 080-3785-1728]
- ★ MIKIHOUSE キャラメル [枚野南町2-9-15-105 072-857-6626]
- ★ 株式会社 丸天酒店 [枚野南町2-5-23 0120-39-7003]
- ★ Mogaloga Dining 枚方宿 [堤町2-15 072-846-3535]
- ★ bar moonshine [宇山町4-8 072-866-5667]
- ★ ぶらっとホーム・すかおらひかし [藤坂東町3-1-11 072-859-5005]
- ★ とくふうホーム [大字尊延寺4592-24 072-858-4058]
- ★ 音楽療法スペース ウッドヴェレッジ [枚野下島町9-12 070-857-3540]
- ★ みんなでつくる広場「ちよこつと」 [楠葉野田2-30-8 072-856-9439]
- ★ スパレイ枚方南 [津田山手1丁目24-1 072-808-4126]
- ★ 本とカフェ Benedetta [町楠葉1-6-25 寺山ビル2F 080-6115-8133]
- ★ やすらぎの丘霊苑 [大字尊延寺4588 番4 072-896-1212]
- ★ Cafe Cajjo [西禁野2-8-3 072-848-8481]
- ★ 葎のいえ [中宮東之町15-12 072-805-2660]

**そのほか**

- ★ 龍谷大学 深草学舎ボランティア・NPO活動センター [京都市伏見区塚本町深草67 075-645-2047]
- ★ 寝屋川市立市民活動センター
- ★ フレッシュペーカー ラッキー [寝屋川市早子町18-1 072-821-0413]
- ★ ヘアサロンおもち [交野市私部3-17-2 072-891-5024 (予約優先)]
- ★ NPO法人 ゆいあん(結夢) [交野市私部7丁目12-58 072-810-7880]
- ★ えんでら村作業所 [交野市天野ヶ原町2丁目14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産施設 ミルキウエイ [交野市天野ヶ原町2丁目14-20]
- ★ 交野市役所 市長公室 [交野市私部1丁目1-1]
- ★ きさいち植物園ファンクラブ事務局 [交野市私市7-19-14 072-894-0840]
- ★ わくわく科学館 [交野市私市6-10-2 080-3819-7292]
- ★ 大阪府衛生会附属診療所 [高槻市奈佐原955 072-696-3351]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇2 0774-88-2394]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れっつ [綴喜郡宇治田原町費田藤戸38-1 0774-88-5840]
- ★ 福山すこやかセンター内 ボランティア活動センター [福山市三吉南2-11-22 084-928-1346]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]

**移転/配布**

- ★ ファンバルクイナ音楽隊 一出前出張音楽隊 [funbal@mail.goo.ne.jp 090-6055-8312]

**LIP会計報告 (前号以降)**

金額(円)	内容
50498	前号から繰り越し
1000	広告代
7200	イエローレシート寄付
1000	縮刷版2010
1	利子
▼2400	郵送代
▼4640	11月号印刷代
52659	計 (次号へ繰り越し)

**★お詫びと訂正★**

11月号でお知らせしました「大阪スポーツ賞」受賞者の名前に間違いがありました。  
誤:西腰達也→正:西越達也  
誤:後藤大樹→正:後藤大毅  
たいへん失礼いたしました。

★今年もLIP縮刷版を準備しています。1年間のLIPをA5サイズ・カラー印刷でお届けします。1冊1000円。予約受付開始しました。

★11月号の「さとう福祉タクシー」の記事を読んだ方から、「障害福祉室でもらえるタクシーチケットは使えるの?」と質問されました。さとう福祉タクシーさんに聞くと、「福祉タクシー基本料助成事業に入っているの、わかたけ色の福祉タクシーチケットが使えます」とのこと。記事に反響があるということはおうれしいことです。わたしも勉強になりました。(A)

**合同会社彩って  
なんの会社かな?**



合同会社彩は福祉用具販売・レンタル及び介護保険住宅改修工事を行う会社です。  
詳しくはホームページをご覧ください。  
<http://ayallc.on.omisenomikata.jp/>

合同会社彩 TEL:090-6206-3695 (担当 高橋まで)



「枚方市民にだけ」  
読んでほしい情報サイト

枚方つーしん

検索

表紙上段イラスト:豊高明枝  
表紙下段、7ページイラスト:平井由恵